

《履修上の留意事項》遠隔授業のみ実施

《担当者名》常田 美和

【概 要】

女性のライフサイクルにおける性と生殖の側面からみた健康課題に対して、多様な価値観を考慮した看護のための学術的・実践的能力について考える視点を学ぶ。

【学習目標】

1. リプロダクティブヘルスや性の多様性についての考え方を知る。
2. 女性のライフサイクルにおける身体的・心理的・社会的特徴を理解する。
4. 母子保健の課題について考察する。
3. 母性看護学の対象者の特徴に応じた支援方法を身につける。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	オリエンテーション 母性看護の基盤となる概念	授業概要および単位認定方法 母性看護の概念 母性の発達 母子関係と家族発達 愛着理論・絆理論	常田
2	女性のライフサイクルに伴う形態・機能の変化	母性看護の対象の特徴 母性看護とウェルネス概念 女性の生殖機能 生殖器の構造と機能 性周期 性機能の発達 妊娠の成立	常田
3	女性のライフサイクルに伴う形態・機能の変化	性周期に関するレポートを提出する	常田
4	リプロダクティブヘルス/ライツの概念	リプロダクティブヘルスの定義 関連する用語、変遷、現状と課題 セクシャリティーの発達と課題	常田
5	思春期女性の健康課題	身体的、心理・社会的特徴と健康課題 月経のセルフケア、性感染症とその予防	常田
6	成熟期女性の健康課題	身体的、心理・社会的特徴と健康課題 家族計画	常田
7	更年期・老年期女性の健康課題	身体的、心理・社会的特徴と健康課題 更年期症状と看護、加齢に伴う疾患と看護	常田
8	母性看護と生命倫理	母子を取り巻く倫理的課題	常田
9	母性看護と生命倫理	出生前診断について講義で学習したこと、DVDを視聴して考えたことをレポート提出する	常田
10	母子保健施策	現在の母子保健対策 母子保健の課題	常田
11	母子保健統計	わが国の主たる母子保健統計の実際 主たる母子保健統計の国際比較	常田
12	母子保健に関する法律	母子保健法 母体保護法	常田

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
		労働基準法 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律 育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律 等	
13	母子保健に関する法律	法律に関する小テストとレポートを提出する	常田
14	リプロダクティブヘルスケア	ドメスティックバイオレンス 性感染症、人工妊娠中絶	常田
15	母子の国際看護・災害看護 まとめ	母子保健の国際化 在日外国人の母子保健 災害時の母子支援	常田

【評価方法】

レポート60%・プチテスト40%

【備 考】

教科書：森恵美 他，系統看護学講座専門分野 母性看護学1 母性看護学概論，医学書院，2019
母子衛生研究会編，母子保健の主なる統計，母子保健事業団，2019
厚生統計協会「国民衛生の動向」

【学習の準備】

- ・シラバスの学習内容に記載されている授業内容を参考に予習する。
- ・講義の復習を次回の講義までの間に行う。

【ディプロマ・ポリシーとの関連】

DP2.1.3

【実務経験】

常田美和（助産師・産業保健師・看護師）

【実務経験を活かした教育内容】

臨床での助産師・看護師および産業保健師の実務経験を通じて得た知識・技術・態度等を活用し、実践的な教育を行う。